

2025. **6.13** (金) **7.9** (水)
9:00 - 19:00
世田谷区立下馬図書館 2F

横尾忠則と宇野亞喜良が描いた寺山修司の世界

装丁が語る 寺山修司展

寺山修司生誕90年記念事業第一弾

YOKOHO TADANORI

TERAYAMA SHUJI UNO AKIRA

二〇二五年は、
稀代の詩人・劇作家・演出家として知られる
寺山修司の生誕九〇年にあたります。
その記念すべき年に、
寺山修司が遺した多彩な表現世界。
その魅力を今に読み解き、
私たちの感性に触れる瞬間を探る。
第一弾は、
横尾忠則および宇野亞喜良に焦点を当て、
彼らが手がけた寺山関連の書籍表紙や
雑誌掲載作品を紹介する立体展示を開催します。



MAPはこちら 世田谷区立下馬図書館
世田谷区下馬2-32-1 (03-3418-6531)
田園都市線三軒茶屋駅 徒歩7分
開館時間 午前9時から午後7時



展示構成

言葉とデザインの出会いが生んだ、もうひとつの「寺山修司」

- 装丁に宿る世界観 → 横尾忠則・宇野亞喜良が手がけた、寺山修司の著書のうち約10点を実物展示
- 「雑誌」という舞台 → 「雑誌の図書館 大宅壮一文庫」の資料約10点から、3者の共鳴を感じる
- 交錯する三人の軌跡 → 寺山を中心に、横尾・宇野、それぞれの創作の瞬間を追ったミニ略年表
- 本を装うアート → 装丁に注目した資料を世田谷区所蔵資料から紹介

主催 世田谷区立下馬図書館
協力 公益財団法人 大宅壮一文庫

大宅壮一文庫
HPはこちら▶



下馬図書館
SNSはこちら▶

